日程表 8月19日(土)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00 1	15:00 16	: 00 17 : 00	18:00	19:00
	第 1 会場 2 階 国立大ホール	学術集会長講演 P.78 9:30~10:20 君護管理・政策の 1シンカ」 9:30 9:31 座長:武村雪絵	教育講演 1 p.80 10:30~11:30 20 年後の医療ビジョン 「保健医療 2035」 から見る 看護職の未来とは 演者 渋谷健司 座長:窪田和巳	11:40〜12:30 医療介護分野の未来 〜AI・ICT・IOT・ロボットとサービスデザイン 演者:西山敏樹 座長:藤井千枝子		医療ビックデータが拓く看護管理の未来 第1部 教育講演 演者・松田晋哉 座長・叶谷由佳、岩澤由子 第2部 シンポジウム シンポジスト・宮田裕章、吉村健佑、岩澤由子 座長・窪田和巳、岩澤由子		p.105 シンポジウム 2 16:10~18:00 エビデンスに基づいた医療・看護の進化を考える ~患者サービスの質向上にむけて~ シンポジスト:高本眞一、宮下恵里、折井孝男、瀬下律子 座長:真下綾子、嶋森好子		会場:会議センター 3F 情報交換会 18:50~20:20
会議棟	第 2 会場 3 階 301 · 302		シンポジウム 3 10:30~12:00 政策を先取りする地域包括グ シンポジスト:東内京一、廣江 早川幸子 座長:湯原淳平、大島敏子	研、	ランチョンセミナー 1 p.179 12:40~13:40 エビデンスに基づく看護とは何か、改めて考える一手順の標準化から新たなエビデンスの創出まで一演者:浦山美輪、中村一美座長:秋山智弥 共催:エルゼピア・ジャバン(株)	パネルディスカッション 1 13:50~15:20 災害時の専門職連携における リーダーシップの開発と課題 パネリスト:古富望、原尻賢司 座長:酒井郁子	の創造~レジリシンポジスト: 空長:勝原裕等	き抜く、しなやかな看護職 デンスを高めるために〜 平林慶史、井本寛子、 加藤恵里子 美子、濱田安岐子	ルディスカッション 2 p.148 ~18:20 する看護師たち 或社会に看護の力を!~ Jスト:山本典子、矢田明子、 川添高志 村松静子	
	第3会場 3階 303・304			インフォメーション・p.199 エクスチェンジ 1 11:30~12:30 「重症度、医療・看護必要度」 をめぐる看護管理の課題― 平成28年度診療報酬改定 による医療現場への影響―	ランチョンセミナー 2 ^{p.180} 12:40~13:40 天然アスタキサンチンの 可能性 演者:高瀬正明、太田嗣人 共催:アスタリール(株)	パネルディスカッション 3 13:50~15:20 地域包括ケアシステムに求め 人財育成 パネリスト:川崎つま子、高橋 前田和哉、海老根 座長:深堀浩樹	かられる 美香、 恭子	インフォメーション・p.199 エクスチェンジ 2 16:10~17:10 病院機能評価からみるター ミナルステージへの対応~ 患者・家族の意思決定支援 を考える	インフォメーション・ p ²⁰⁰ エクスチェンジ 3 17:20~18:20 DiNQL データから分かる、 看護実践と管理 ~データ活用に向けて~	
	第4会場 3階 311·312		11:10~1	学生教育	ランチョンセミナー 3 p.182 12:40~13:40 ペイビジョンを用いた痛みと 知覚検査の有用性について 演者:三木 俊 座長:嶋森好子 共催:二プロ(株)	- 股演題(口演) 13:50~14:50 第 2 群 院内教育 (6~9) 座長:市川幾恵	一般演題(口演) 15:00~16:00 第 3 群 倫理教育 (10~13) 座長:阿部路子	- 般演題(口演) 16:10~17:10 第4群 キャリア開発① (14~17) 座長:鈴木正子	ー 般演題(口演) 17:20~18:20 第5群 キャリア開発② (18~21) 座長:原 玲子	
	第5会場 3階 313·314		11:10~1 第6群 (22~26) 座長:酒却	夏(口演) 2:25 新人教育① ‡美絵子	197	一般演題(口演) 13:50~14:50 第7群 新人教育② (27~30) 座長:飯島佐知子	一般演題(口演) 15:00~16:00 第8群 新人教育③ (31~34) 座長:小山田恭子	ー般演題(口演) 16:10~17:10 第9群 ワークライフパランス ① (35~38) 座長:上野栄一	- 般演題(口演) 17:20~18:20 第10群 ワークライフバランス② (33~42) 座長:石渡祥子	
	第6会場 4階 414・415			インフォメーション・p200 エクスチェンジ 4 11:30~12:30 石護コンソーシアム構築に 向けて方策を探る一大学と 医療施設のつながりから看 護職を支援するために一	ランチョンセミナー 4 p.183 12:40~13:40 スマホで始まる未来の看護~ICT で看護の生産性を高めるために、 いま考え、やらねばならないこと~ 演奏と、独中洋亮 英佳:アイホン(株)	インフォメーション・ エクスチェンジ 5 13:50~14:50 病院看護師一訪問看護師間 の患者情報をつなぐための ツールの開発	15:00~16:00 地域で看護人材を確保・育 成・活用するあらたな仕組 み一病院から訪問看護ステーションへの看護師出向	インフォメーション・ ^{p.202} エクスチェンジ7 16:10~17:10 看護が果たす貢献とは何か ~社会が求める看護と働き 方を考える~	インフォメーション・ p ²⁰² エクスチェンジ 8 17:20~18:20 訪問看護の確保対策 一訪問看護の人材育成を めぐる課題	
	第7会場 4階 416·417		11:10~1	管理者教育① 日雅子	ランチョンセミナー 5 p.184 12:40~13:40 シンカナースの未来 ~看護は「T で進化する~ 演者:中友美、佐藤祐司 座長:田邉友也 共催:A-LINE(株)	- 般演題(口演) 13:50~14:50 第12群 管理者教育② (48~51) 座長:橘 幸子	一般演題(口演) 15:00~16:00 第 13 群 管理者教育③ (52~55) 座長:鶴田恵子	一般演題(口演) 16:10~17:10 第 14 群 組織管理① (56~59) 座長:宇都由美子	一般演題(口演) 17:20~18:20 第15群 組織管理② (60~63) 座長:熊谷雅美	
	第 8 会場 5 階 501			インフォメーション・p.203 エクスチェンジ 9 11:30~12:30 ハイパフォーマーな看護管 理者の行動特性と管理者研 修〜基盤となる管理能力の [人間性] は育成可能か?~	ランチョンセミナー 6 p.185 12:40~13:40 医療分野、病院、介護施設等にお ける「システミック・コーチング」 演者: 桜井一紀 座長: 坂本すが 共催:(株) コーチ・エィ	インフォメーション・ エクスチェンジ 10 13:50~14:50 看護基礎能力の評価指標開発に向けて~看護管理者が 育成したい看護師像とは~	15:00~16:00 これからの管理者をどう育成するか~概念化スキル習得で本質的な問題解決を実行する~	エクスチェンジ 12 16:10~17:10 看護副院長の政策的知見と 経営参画 一調査研究を踏まえて一	インフォメーション・p.205 エクスチェンジ 13 17:20~18:20 始動した「看護部長 100 人 ブロジェクト」: 看護部長の 経験知を次世代の知に	
	第 9 会場 5 階 502			- 般演題(口演) p.250 11:30~12:30 第 16 群 キャリア開発・中堅 (64~67) 座長:佐藤エキ子	ランチョンセミナー 7 p.186 12:40~13:40 中途採用者の職場適応支援~離 職の要因と離職が及ぼす影響~ 演者:濱田安岐子 座長:大島敏子 共催:(株)メディネット	一般演題(口演) 13:50~14:35 第17群 人材活用 (68~70) 座長:洪 愛子	一般演題(口演) 15:00~16:00 第 18 群 看護管理能力開発① (71~74) 座長:佐藤紀子	一放兵超(山) 16:10~17:10 第19群 看護管理能力開発② (75~78) 座長:武村雪絵	インフォメーション・p:205 エクスチェンジ 14 17:20~18:20 地域包括ケアシステム推進 に向けての更なる提案 一認定看護管理者のマネジ メントを考える一	
	第 10 会場 5 階 503			p.206 インフォメーション・ エクスチェンジ 15 11:30~12:30 大阪での中小規模病院看護 管理支援事業の試み	ランチョンセミナー 8 p.187 12:40~13:40	インフォメーション・p.206 エクスチェンジ 16 13:50~14:50 看護師長のさらなる役割発揮に向けて必要な支援・教育~キラキラ輝く看護師長 を増やすために~	エクスチェンジ 17 15:00~16:00 看護管理者のコンピテンシー・モデル活用がもたらす 看護管理者の変化や成長	17:00 なぜ られる 具体 演者: 座長:	公開講座 p.176 ∼18:00 今、働き方改革が求め 5のか~その必要性と り手法~ 大塚万紀子 鈴木恵子	
	ポスター会場 1 4階 418			一般演題(示説) p.139 11:30~12:30 第34群人的資源管理① (139~144)座長:佐々木美奈子 一般演題(示説) p.308 11:30~12:30 第39群 質保証① (170~175) 座長:平田明美		一般演題(示說) p.296 13:50~14:50 第35群 人的資源管理② (145~150) 座長:稲田久美子 一般演題(示說) p.311 13:50~14:50 第40群 質保証② (176~182) 座長:成田康子	15:00~16:00 第36 群 人的資源管理③ (151~156) 座長 藤井干枝子 一般演題(示說) p.315 15:00~16:00 第41群 質保証③ (183~188) 座長:足立はる系	16:10~17:10 16:10~17:10 17:7~162 座長:別府千恵 一般演題(示説) p.318 16:10~17:10 第 42 群 地域包括ケア (189~194) 座長:中野真寿美	一般演題(示說) p.305 17:20~18:30 第38 群 人的資源管理⑤ (163~169) 座長:小島登美香	
	ポスター会場 2 4階 419			一般演題(示説) p.321 11:30~12:20 第 43 群 学生教育 (195~199)座長:内田宏美		- 般演題(示説) p.323 13:50~14:40 第 44 群 教育方法① (200~204)座長:塚崎恵子	一般演題(示説) p.326 15:00~16:00 第 45 群 教育方法② (205~210) 座長:小林康司	16:10~17:00 第 46 群 中堅看護職① (211~215)座長:藤野みつ子	- 般演題(示説) p.331 17:20~18:20 第 47 群 中堅看護職② (216~221) 座長:川崎つま子	
	4階 412					研究者と実践者の出会いコーナ 13:50~15:50 兵庫県立大学大学院、神奈川県 日本赤十字豊田看護大学、日本		研究者と実践者の出会いコーナー 16:00~18:00 聖路加国際大学、東京大学大学院、東 (看護学研究科)、東京医療保健大学大	p.369 京医療保健大学大学院 学院(医療保健学研究科)	

日程表 8月20日(日)

		8:00	9:00	0 10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15 : 00	16:00	17 : 00	18 : 0	00
	第 1 会場 2 階 国立大ホール		会員総会 8:30~9:10	p.98 特別講演 1 9:45~10:45 豊かな長寿社会を支える 看護・介護職 演者:清家 篤 座長:上泉和子	シンポジスト:大島甸多羅月座長:大島敏子、濱田	ャリア戦略 好子、岡田昌毅、 誤美智代、児玉ゆう子 日安岐子		特別企画 13:40~16:20 政第1部 特別議演 看護指導者が挑戦するべき課題: 公共およびグローリル政策におい 演者:Shamian Judith 座長:金第2部 パネルディスカッション パネリスト:石田昌宏・伊達仁人、福 座長:小池智子、酒井郁子	保健医療に関する で Shinka(進化)すること 注 Pak 雅子 注井小紀子、Shamian Judith	16	閉 会式 :30~ 1640		
	第2会場 3階 301・302			シンポジウム 6 9:30~10:50 特定行為研修の今 そして未来 シンポジスト:穴見翠 小野美喜 洪愛子 座長:福田広美、松月みどり	でれても慎重派 パネリスト:田畑 三浦 座長:小野美喜、	なたは推進派 千穂子、石橋薫、 昌子、曽我みゆき 松月みどり		13:40~14:50 未来の医療労働環境のリデザイシンポジスト:宮川祥子、 吉村浩美、坂本郁座長:酒井一博	パネリスト・緒方泰三	Healthy Work ハンカさせる看護管理のカ 子、眞野惠子、富永真己、 美子			
会議棟	第3会場 3階 303・304			シンポジウム 8 9:30~10:50 患者中心の医療を実現する多職 に必要な看護管理者の視点 シンポジスト:牧野孝俊、山岸紀 種田憲一郎 座長:伊藤清子、高橋恵	新学訪问看護師 パネリスト:佐藤	の育成の拡大に向けて 直子、岡田理沙、 文彰、小川奈美 川添高志	ランチョンセミナー 9 p.188 12:30~13:30 看護をアシストする Care- ICT システムのあり方 演者:坂本すが、美代賢吾 座長:美代賢吾 共催パラマウントベッド(株)	p.261 一般演題(口演) 13:40~14:40 第20 群 地域包括ケア① (79~82) 座長:志田京子	一般演題(口演) 14:50~16:05 第21群 地域包括ケア (83~87) 座長:千葉由美				
	第4会場 3階 311·312			● 中	一般演題(口演) 10:40~11:55 第23群 質保証·医療安 (93~97) 座長:加藤恵里子	p.268 2全②	インフォメーション・p207 エクスチェンジ 18 12:30~13:30 ひと、くらし、みらいのために活かそう、看護の力 2017一厚生労働行政における看護系技官の意義と役割	一般演題(口演) P ²⁷⁰ 13:40~14:25 第 24 群 看護提供システム (98~100) 座長:山田 覚	一般演題(口演) 14:50~16:05 第 25 群 退院支援 (101~105) 座長:神坂登世子	p.272			
	第5会場 3階 313·314			一般演題(口演) 9:30~10:30 第 26 群 人材確保 (106~109) 座長:奥村元子	一般演題(口演) 10:40~11:40 第27群 外来・その他 (110~113) 座長:窪田和巳		ランチョンセミナー 10 p.189 12:30~13:30 12:30~13:30 転倒対策と価性対策の機能を有した サージカルルイソックスのご紹介 演者:井上誠、新宅光男 座長:大島敏子 共催(株)コーポレーションパールスター p.195	一般演題(口演) 13:40~14:40 第28 群 チーム医療 (114~117) 座長:島尻美恵	一版/展題(山) 14:50~15:50 第22群 組織コミットメント (118~121) 座長:青山ヒフミ	p.209			
	第6会場 4階 414・415			インフォメーション・ エクスチェンジ 19 9:30~10:30 本人、同僚 管理者、患者の 誰もが納得できる、短時間 正職員の働き方	インフォメーション・P. エクスチェンジ 20 10:40~11:40 シミュレーション教育を介 職育成研修に活用した成 と今後の課題	護果	指定インフォメーション・ エクスチェンジ1 12:30~13:30 勤務表作成の倫理、ベッド コントロールの倫理から 看護管理の倫理を考える	インフォメーション・ エクスチェンジ 21 13:40~14:40 根拠に基づく実践(EBP)を 支援する体制の構築	インフォメーション・ エクスチェンジ 22 14:50〜15:50 既卒者の強みを活かす採り 一職務経歴書の活用に向	H JT			
	第7会場 4階 416・417			p.282 一般演題(口演) 9:30~10:30 第 30 群 組織·経営参画 (122~125) 座長:井部俊子	一般演題(口演) 10:40~11:40 第 31 群 業務の可視化 (126~129) 座長:保科英子	284		一般演題(口演) p.286 13:40〜14:40 第32 群 トップマネジメント開発 (130〜133) 座長:嶋森好子	一般演題(口演) 14:50~16:05 第 33 群 災害看護 (134~138) 座長:久保田聰美	p.288			
	第8会場 5階 501			インフォメーション・ p.210 エクスチェンジ 23 9:30~10:30 急性期医療現場で、認知症状 を呈する患者に「抑制しない 看護」を実現する一看護管理 者の取り組みとシステム化一	インアメーション・p.210 エクスチェンジ 24 10:40~11:25 厚生労働省標準規格 「看護実践用語標準 マスター」利活用 方法の探索	インフォメーション・p.211 エクスチェンジ 25 11:35~12:20 看護実践用語標準マスター (厚生労働省標準規格)を活用した、看護計画・看護記録と臨床看護の質マネジメント	ランチョンセミナー 11p.190 12:30~13:30 今行っているシミュルーション教育は本 当に額床実践が向上につなかっている? ~思考選程を強化するための建案~ 演形 25m2 本 座長:松田美紀子 共催:テルモ(株)	インフォメーション・ エクスチェンジ 26 13:40~14:40 安全な患者の移乗・移動 介助のシステムを考える	インフォメーション・ エクスチェンジ 27 14:50~15:50 レジリエンスの能力を高 看護師の個人技能で医療 安全を創造する!	め、			
	第9会場 5階 502			インフォメーション・ エクスチェンジ 28 9:30~10:30 インストラクショナルデザインを用いた臨床の教育力を 上げる指導者育成プログラム	インフォメーション・P. エクスチェンジ 29 10:40~11:40 「効果・効率・魅力ある教育」に るスタッフ育成と現場の課サ 決インストラクショナル・デサ ンを用いた院内研修設計と展	- よの解れて望	ランチョンセミナー 12 p.191 12:30~13:30 ニードルレスコネクタを中心とした開発 式輸売回路におけるシリンツ挿入抵抗よ りがたカテーデル関連由流感染への影響 演者:毎堀昌樹 座長:安田照美 共催:二プロ(株)	インフォメーション・ エクスチェンジ 30 13:40~14:40 看護の本質に迫るセルフケア 支援の普及への挑戦 一看護管理者ができること—	インフォメーション・1 エクスチェンジ 31 14:50~15:50 在院日数短縮の鍵は、術外来にある! 一全国調査をもとに今後 仕組み作りを考える一	前の			
	第 10 会場 5 階 503			インフォメーション・ p214 エクスチェンジ 32 9:30~10:30 部署間での看護師長のパートナーシップについての取り組み一実践での看護師長 の育成と今後の課題―	指定インフォメーション エクスチェンジ 2 10:40~12:10 「地域包括ケア病棟」の行 〜質と安全を高める方策・	元	ランチョンセミナー 13 p.192 12:30~13:30 活き活きと働くための漢方 の知恵 演者:寺澤捷年 座長:上泉和子 共催:(株)ツムラ	インフォメーション・ エクスチェンジ 33 13:40~14:40 特定行為研修の指定研修 機関と協力施設との連携上 の課題と今後の展望	インフォメーション・ エクスチェンジ 34 14:50~15:50 特定行為研修指定研修 として 1 年目の取り組み 課題	幾関と			
	ポスター会場 1 4階 418			一般演題(示説) 9:300~01:40 第48群 人的資源管理® (222~228) 座長:永野みど 一般演題(示説) p:349 9:30~10:20 第52群 業務改善① (247~251)座長:花岡夏子	10:50~12:00 第 49 群 新人教育 (229~235) 一般演題(示説) 10:50~11:50 第 53 群 業務改善② (252~257) 座長:5			p.344 一般演題(示説) 13:40~14:40 第 50 群 臨床教育① (236~241) 座長:増野園惠	一般演題(示説) 15:00~15:50 第51 群 臨床教育 (242~246) 座長:香川さゆり				
	ポスター会場 2 4階 419	2		- 一般演題(示説) 9:30~10:40 第 54 群 制度・政策・その他① (258~264) 座長:林千	10:50~12:00 第 55 群 制度·政策· (265~271)	區長:國江慶子		一般演題(示説) p.i 13:40~14:50 第 56 群 教育方法③ (272~278) 座長:濱田安岐		伊藤清子			
	4階 412			研究者と実践者の 10:00~12:00 東京医科歯科大学大 災害看譲グローバル	出会いコーナー 学院、東京慈恵会医科大学大学院、東 Jーダー養成プログラム(高知県立大	p.369 海大学大学院、 学)		研究者と実践者の出会いコーナー 13:40~15:40 武蔵野大学大学院、神戸市看護大学	I				